

平成28年度 東京都青梅市における強化対策の実施状況について (平成29年1月27日現在)

1 強化対策実施地区の概要

(園地、本)

	地区	園地数	植物数	植物数		
				ウメ	モモ	その他
中心地区	梅郷	267	721	482	94	145
	和田町	169	586	432	97	57
周辺地区	柚木1丁目	59	159	107	19	33
	二俣尾1・2丁目	99	361	221	103	37
	畑中3丁目	141	548	436	59	53
	日向和田2・3丁目	185	566	442	58	66
合 計		920	2,941	2,120	430	391

※中心地区：PPV根絶の早期化を図り、ウメ等の宿主植物の再植栽を予定する地区
 周辺地区：中心地区へアブラムシの直接の飛来を防ぐため、中心地区外縁に設定する地区

2 強化対策の実施状況

(1) アブラムシの防除

春季：2月22日～29日に強化地区（中心・周辺地区）内の宿主植物に対して農薬一斉散布、4月26・30日にスポット散布を実施。

秋季：11月7日～11日に農薬一斉散布を実施。

(2) 発生状況調査

【第1回調査】（4月18日～4月30日）※ 一部、5月24日まで継続して実施。

	地区	調査園地数	調査植物数	感染	
				園地数	植物数
中心地区	梅郷	267	721	28	31
	和田町	169	586	7	12
周辺地区	柚木1丁目	59	159	10	11
	二俣尾1・2丁目	99	361	10	22
	畑中3丁目	141	548	2	2
	日向和田2・3丁目	185	566	3	4
合 計		920	2,941	60	82

【第2回調査】（5月30日～6月11日）※ 一部、6月27日まで継続して実施。

	地区	調査園地数	調査植物数	感染	
				園地数	植物数
中心地区	梅郷	238	626	5	5
	和田町	164	560	5	6
周辺地区	柚木1丁目	48	109	1	1
	二俣尾1・2丁目	89	275	2	2
	畑中3丁目	137	516	5	5
	日向和田2・3丁目	181	560	2	2
合 計		857	2,646	20	21

※ 第1回調査で感染が確認された60園地、及び感染のリスクが同一と見なされた等3園地を含む計63園地については、調査対象から除外

【第3回調査】（8月15日～8月26日）※ 一部、9月6日まで継続して実施。

	地区	調査園地数	調査植物数	感染園地数	感染植物数
中心地区	梅郷	228	607	1	1
	和田町	158	502	0	0
周辺地区	柚木1丁目	48	103	0	0
	二俣尾1・2丁目	87	278	0	0
	畑中3丁目	132	475	2	2
	日向和田2・3丁目	177	531	0	0
合 計		830	2,496	3	3

※ 第1回調査又は第2回調査で感染が確認された80園地、及び感染のリスクが同一と見なされた等10園地を含む計90園地については、調査対象から除外。

【総 計】

	地区	調査園地数	調査植物数	感染園地数	感染植物数
中心地区	梅郷	267	721	34	37
	和田町	169	586	12	18
周辺地区	柚木1丁目	59	159	11	12
	二俣尾1・2丁目	99	361	12	24
	畑中3丁目	141	548	9	9
	日向和田2・3丁目	185	566	5	6
合 計		920	2,941	83	106

(3) 即時伐採（枝の切除）

- ・ 感染の確認から枝の切除までに要した日数

日数	第1回調査 (4/18～4/30)	第2回調査 (5/30～6/11)	第3回調査 (8/15～8/26)	合計
1～7日間	59園地	20園地	3園地	82園地 (98%)
8～14日間	1園地			1園地 (2%)
合 計	60園地	20園地	3園地	83園地

3 評価・課題

2月における地区内一斉農薬散布及び4月のスポット散布を行うことで、アブラムシの密度は、一定程度下げることができている。また、感染源を早期に除去するための即時伐採については、感染が確認されたもののうち、1週間以内に完了したものが98%であり、残る園地についても2週間以内に完了していることから、適切な感染防止策がとられている。